

The logo for the Yamaha Electone Festival 2024. It features the text "Yamaha Electone Festival 2024" in a bold, black, sans-serif font. To the left of the text are seven horizontal bars of different colors: red, orange, yellow, green, light blue, dark blue, and purple, stacked vertically.

Yamaha Electone Festival 2024

音楽アズム館／ミュージックアズム大会 開催要項 (一般用)

※地区大会実施要項は、ヤマハホームページにてご確認下さいませようお願い致します。

※この要項は、当社ホームページにも掲載致します。

① 大会規定・概要

■ ソロ演奏部門

名称	ヤマハエレクトーンフェスティバル 2024 ソロ演奏部門 音楽アズム館/ミュージックアズム大会
主催	(株)長井理研
開催日程	2024年7月15日(月祝)
会場	福島テルサ FTホール 〒960-8101 福島県福島市上町4番25号 TEL 024-521-1500
参加資格	ヤマハ地区大会規定に準じます。
部門 学年/年齢	ヤマハ地区大会規定に準じますが、独自にチャレンジ部門を設けます。 (概要は下に記載)
演奏規定	ヤマハ地区大会規定に準じます。
演奏曲について	編曲許諾を要する楽曲を選曲する場合は、出場者本人があらかじめ必要な編曲許諾手続きを行なってください。
使用機種	ELS-02C
エレクトーン 使用規定	MDR への読み込みについて、担当講師等によるサポートが必要な場合は認めます。補助ペダル鍵盤、Exp 用補助ペダルは各1台準備します。それ以外はヤマハ地区大会規定に準じます。
賞の設定	小学校低学年～一般部門は、審査のうえ、金賞・銀賞・銅賞を選出します。 ※金賞受賞者には、南東北地区大会の出場権利が与えられます。 チャレンジ部門は審査対象外とし、アドバイザーよりコメントシートが贈られます。
審査結果	大会終了後、弊社ホームページに掲載いたします。(ステージでの発表はございません。)
参加料	チャレンジ部門：8,800円(税込) 小学生低学年～一般部門：11,000円(税込) 締め切り日を過ぎてからのキャンセルによるご返金は致しかねます。
その他	リハーサル・サウンドチェックはございません。 参加は参加者本人の意思に基づくものといたします。(会場が遠距離の場合でも交通費等は全て出場者本人の自己負担となります。) 当日の詳細は、申込み締め切り後、参加者向けマニュアルにてご案内申し上げます。

チャレンジ部門 概要

参加資格	過去に当部門に出場経験がない方のみとし、それ以外はソロ演奏部門規定に準じます。
演奏規定	自由曲演奏1曲4分以内とし、編曲許諾申請関連はソロ演奏部門規定に準じます。
使用機種	ELS-02C
エレクトーン 使用規定	MDR 機能に制限は設けません。それ以外はソロ演奏部門規定に準じます。

■ アンサンブル演奏部門

名称	ヤマハエレクトーンフェスティバル 2024 アンサンブル演奏部門 音楽アズム館/ミュージックアズム大会
主催	(株)長井理研
開催日程	2024年7月15日(月祝)
会場	福島テルサ FT ホール 〒960-8101 福島県福島市上町4番25号 TEL 024-521-1500
参加資格	ヤマハ地区大会規定に準じます。
部門 学年/年齢	ヤマハ地区大会規定に準じます。
メンバー構成	ヤマハ地区大会規定に準じます。
演奏時間	ヤマハ地区大会規定に準じます。
演奏規定	ヤマハ地区大会規定に準じます。
演奏曲について	編曲許諾を要する楽曲を選曲する場合は、出場者本人があらかじめ必要な編曲許諾手続きを行なってください。
主催者準備	① ELS-02C×5台/ELS-02×1台 ② 補助ペダル鍵盤2台 Exp用補助ペダル2台 ③ マイク(有線)×6本 ④ ドラムセット×1台 ご注意:②~④に関しては、ご提出頂きますセッティング図に基づき準備いたします。(セッティング図に記入されたもののみ準備いたします)
エレクトーン 使用規定	MDRの読み込みについて、担当講師等によるサポートが必要な場合は認めます。それ以外はヤマハ地区大会規定に準じます。
賞の設定	<フリースタイル部門> 審査はございませんが、全てのグループに対し、特色に合わせた賞を設定致します。 ※主催者より推薦を受けたチームには、東北地区大会への出場権利が与えられます。 <コンテスト部門> 審査を行い、金賞・銀賞・銅賞を選出します。 ※金賞受賞チームには、東北地区大会への出場権利が与えられます。
結果発表	大会終了後、弊社ホームページに掲載いたします。(ステージでの発表はございません。)
参加料	両部門共通:1名につき8,800円(税込) 締め切り日を過ぎてからのキャンセルによるご返金は致しかねます。
出場者持込 楽器機材に ついて	ヤマハ地区大会規定に準じます。
その他	開演前にグループ毎にサウンドチェックの時間を設けます。 参加は参加者本人の意思に基づくものといたします。(会場が遠距離の場合でも交通費等は全て

出場者本人の自己負担となります。)

当日の詳細は、申込み締め切り後、参加者向けマニュアルにてご案内申し上げます。
--

⑤ 楽器本体の音量及び PA システムについて

■大会当日の基本音量設定は下記サウンドチェックデータを基準に行います。

審査員席での聴感として、カスタムモデル本体スピーカー(マスターボリューム「3 時」の位置)のバランス、音質にできるだけ近い PA セットアップを行います。

■レジストレーションデータは、マスターボリューム「3 時」の位置で演奏した時に本体スピーカーが音割れを起こさず、適切な音量バランスになるよう作成してください。

音量感の目安として YEF サイトに掲載されているサウンドチェックデータをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/contents/keyboards/electone_station/event_concert/yef/index.html

■エレクトーン本体のフロントスピーカーは ON にします。リアスピーカーの ON/OFF は会場の状況により判断します。また、マスターボリュームは「3 時」の位置を基本としますが、会場の状況により判断します。

⑥ 演奏時における楽器トラブルについて

■楽器の不具合が発生した場合、演奏を直ちに中断し、手をあげて係の指示に従ってください。

(そのまま再度演奏を最初から開始していただく場合と、原因究明の為、出場順を繰り下げて演奏していただく場合があります) 尚、演奏終了後のお申出については対応致しかねます。

■楽器の不具合ではなく演奏者のミス(レジスト読み込み・レジストジャンプ等)による場合はこの限りではありません。

⑦ 審査のポイント

■ソロ演奏部門

「聴衆の心に響く魅力ある演奏内容」であり、エレクトーン演奏を通して「多くの聴衆と感動を共有できること」を評価いたします。

音楽表現意欲、創造性、演奏表現力の 3 つをベースに、音楽ジャンルに捉われない多種多様で自由な演奏表現を多角的に評価し、各部門において賞を選出いたします。

【評価のポイント】

◇自由曲演奏

・演奏者自身がそれぞれの年齢に応じた楽曲の解釈や理解ができる選曲であり、自分の音楽として十分に余裕を持って演奏表現できること

・エレクトーンならではの魅力が伝わる表現内容であること

◇オリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲演奏

・演奏者本人のオリジナリティや意思が十分に発揮された楽曲であり、エレクトーンならではの魅力が伝わる表現内容であること

- ・表現したい内容や意思が十分に発揮された楽曲であり、自分の音楽として余裕をもって演奏表現できること
- ・エレクトーンならではの魅力が伝わる表現内容であること

■ アンサンブル演奏コンテスト部門

【基本的な考え方】

エレクトーンを複数台数使用してそれぞれの楽曲を音楽的に表現できているか、ソロ演奏と違いグループメンバーの意志の疎通、仲間と音楽を共同で作る喜びが表現できているかを評価し賞を選出いたします。演奏者個々の音楽性、テクニックも必要ですが、あくまでもアンサンブルで表現された音楽であること、全体を通じてエレクトーンの魅力が十分に伝わるアンサンブル演奏である事が評価されることは言うまでもありません。ご参考ポイントとして下記をお考えください。

【評価のポイント】

- ・グループでのエレクトーン演奏を通して、それが高い次元で音楽性を表現できていること
- ・表現意欲、演奏力、アンサンブルとしてのまとまり、演奏する喜びが感じられること
- ・エレクトーンの機能の活用がなされていること

■ アンサンブル演奏フリースタイル部門

【基本的な考え方】

エレクトーンの演奏だけにとらわれず、色々な発想でエレクトーンアンサンブルの可能性を広げていきます。従って、観客をまきこんだ楽しさや、そのステージ全体での音楽表現がいかに高い次元でできたかがポイントになります(パフォーマンス性も含まれます)。

【評価のポイント】

- ・エレクトーンを用いることで演奏の楽しさが発揮されていると判断されること
- ・聴き手に楽しさを感じさせることを意識したパフォーマンス性が発揮されていること
- ・様々な工夫により、音楽の輪の広がり、新たな音楽表現の試みがなされていること

■ 審査および審査結果についてのお問合せには一切お答えいたしかねますので、ご了承ください。

⑧ 申込方法

所定の出場申込書と参加料納付書にご記入の上、参加料を添えて、音楽アズム館（長井店・米沢店・あかゆ店のいずれか）または、ミュージックアズム福島までお申し込み下さい。

申込締切り 2024年6月15日（土）

アンサンブル演奏部門は、別途、セッティング図もご提出頂きます。

⑨ その他

● 悪天候等による開催の有無について

大会実施エリアにおける警報発令等を鑑みながら判断を進め、万一中止の際は速やかな連絡に努めます。なお、出場者居住地での悪天候による外出ご判断は、出場者・保護者にてお願いいたします。また、延期開催の有無につきましては代替会場確保等の開催条件を鑑み主催にて決定させていただきます。

● 疾病等による欠場について

インフルエンザ、新型コロナウイルス等、感染の恐れにある疾病等につきましては、恐れ入りますが出場をご辞退いただきます。その他につきましては、出場者・保護者にてご判断をお願いいたします。尚、欠場に際しましては、速やかに運営事務局までご連絡をお願いいたします。

⑫ お問合せ先

【運営事務局】

音楽アズム館 米沢店 山形県米沢市金池 7-8-35 0238-24-3344 (担当：鈴木)

ヤマハエレクトーンフェスティバルで必要となる楽曲の“著作権手続き”について

■著作権とは？

「著作権」とは知的財産権という権利のひとつで、著作物を利用しようとする人に、著作権者（著作権を有する者）が利用を認めたり（許諾）、禁止したりできる権利です。ヤマハエレクトーンフェスティバル（以下、YEF）でご自身が著作権者である楽曲（自作曲）以外の著作権保護期間中の楽曲を演奏する場合には、著作権者の許諾を得る必要があります。

■必要な著作権手続きは？

YEF で必要となる著作権手続きは「演奏権」と「編曲権（翻案権）」のふたつです。「演奏権」に関しては演奏者ご自身での申請は必要ありません（下記※）。

演奏者の方には、ご自身の演奏する楽曲を原曲とは違う形に編曲すること（例えばオーケストラの曲やバンド編成で演奏されている楽曲をエレクトーン用にアレンジすること）の「編曲許諾申請手続き」を、ご自身の責任で行っていただく必要があります。

（※）著作権保護期間中の楽曲を公の場で演奏する際には「著作権使用料」を支払う必要がありますが、YEF に関しては主催者が一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）等に届け出、支払いを行います。

編曲許諾が必要ない例

- 著作権が消滅している楽曲（パブリック・ドメイン＝PD）を演奏する場合（下記※）

ただし、編曲された PD 曲を演奏する場合には、その編曲者の許諾が必要になります。

※2019年の環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う著作権法の改正により、著作権保護期間が著作者の死後50年から70年に延長されました。ただし、既に著作権が消滅している曲は延長されません。

・2018年12月29日時点でPDの楽曲→PDのまま

・2018年12月30日時点で著作権が消滅していない楽曲→著作者の死後70年まで延長

- ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス、ヤマハ音楽振興会より発行、配信されているエレクトーン楽譜を楽譜どおりに演奏する場合

詳細は後述の「**■ヤマハ関連出版物について**」をご参照ください

先の「編曲許諾が必要ない例」に挙げた楽曲以外は、すべて編曲許諾が必要となります。

曲によっては、著作権者から原曲と違う形に編曲することが許諾されないことや、許諾までに時間がかかる場合があります。YEFの参加申し込みから開催日までに、応募曲が「編曲が許諾されない楽曲であると判明」したり、「編曲許諾申請の不備が判明」するなど応募曲としてふさわしくない状況が生じた場合、やむを得ずその時点で参加をご辞退いただくこととなります。過去のエレクトーンイベントにおいて編曲許諾申請の不備により参加ができなくなった方もいらっしゃいます。くれぐれもご注意ください。

編曲許諾申請でご注意いただきたいこと

◆編曲許諾申請は演奏者ご自身の責任において行ってください。

◆申請から回答を得るまでに数週間から数カ月かかる場合があります。また、必ずしも許諾が得られるとは限りません。

◆申請手数料、編曲許諾料を求められる場合があります。費用は演奏者ご自身でご負担ください。

◆編曲許諾の際に著作権者から指示された使用規定は遵守してください。また、例えば次のような事柄には特にご留意いただき、明示されていない場合は**必ずその都度著作権者にご相談**ください。

- ・編曲許諾が有効な期間
- ・複数のイベントで演奏する場合
※YEF ソロ演奏部門とアンサブル演奏部門は別々のイベントと判断される場合もあります
- ・編曲した楽譜の提示、借りた楽譜の返却など
- ・「耳コピーしたものを弾きたい」、「許諾を受けた楽譜を第三者に譲渡したい・譲り受けたい」、「吹奏楽やオーケストラのスコアをエレクトーン用にアレンジしたい」など

「〇〇さんが弾いていた」、「耳コピーできる」、「昨年、許諾を受けた」、
「昔に調べたら大丈夫だった」、「古そうなので大丈夫と思っていた」
——“だから大丈夫”という判断は誤りです。

編曲許諾を受けたことがわかるもの（許諾書、メールテキスト、電話の通話記録など）の提示を著作権者から求められる場合もありますので、ご注意ください。

編曲許諾を得にくい、また難しいと想定される楽曲の例

- ・外国曲で、日本国内に権利者（主に著作者から管理を委託されている音楽出版者など）が存在しない場合、海外の権利者に直接連絡をとっていただくことになり、時間を要します。
- ・ゲームやテレビコマーシャルの楽曲など、企業が著作権の管理を直接行っている場合、編曲許諾を得にくいことがあります。
- ・音楽出版者などの著作権者が存在しない場合、著作者ご本人やそのご遺族などに直接連絡をとっていただくこととなりますが、手続きが難しくなる場合が多いです。
- ・メドレーアレンジでの利用や、楽曲の一部を抜粋するような利用は編曲許諾を得られない場合があります。

■編曲許諾申請はどこにする？

編曲許諾申請は著作者から管理を委託されている音楽出版者（著作権者／オリジナル・パブリッシャー＝以下 OP）に申請することがほとんどです。外国曲の多くは外国の OP が管理していますが、日本国内にその OP の下請け出版者（サブ・パブリッシャー＝以下 SP）が存在する場合は SP に申請します。

■申請先の調べ方は？

演奏しようとする楽曲の OP または SP は、[日本音楽著作権協会（JASRAC）のホームページにある作品データベース検索「J-WID」](#)等で調べることができます。また JASRAC インフォメーションデスクでも調べてもらえます。JASRAC 作品コードを調べたうえでお問い合わせください。



〈ご注意〉

JASRAC は、編曲を許諾する権利を持っていませんので、「編曲してよいかどうか」の判断はしてくれません。「楽曲を管理している出版者（OP または SP）がどこなのか」ということは教えてくれますので、必ずその楽曲の著作権者（出版者あるいは著作者）から許諾を得てください。

しばしば「JASRAC から演奏して大丈夫ですと言われました」という声を耳にしますが、これは「“その曲を管理している音楽出版者が編曲を許諾しているなら”、演奏しても大丈夫です」という意味と考えてください。

■OP または SP へ申請する内容は？

J-WID で検索した「JASRAC 作品コード」と「作品名タイトル」（外国曲はできる限り原曲名）を伝え、「エレクトーンでの演奏を目的とした編曲が可能かどうか」を問い合わせてください。「演奏すること」に対しての許諾ではなく、「編曲すること」に関する問い合わせになることを注意してください。

問い合わせ例：御社で管理されている JASRAC 作品コード〇〇〇〇、作品名〇〇〇〇を、エレクトーンで演奏するために編曲したいのですが、編曲が許諾されるかどうかを確認したいです。

*メドレーで演奏する場合や、演奏時間の関係で短くする場合は、その旨も伝えましょう。

その結果……

⇒ **許諾された場合は**、その楽曲を編曲できます。

⇒「**編曲許諾申請手続きが必要**」と言われた場合は、指示に従い所定の手続きを行ってください。

⇒「**編曲は不可**」との結果が出た場合は、その楽曲はエレクトーンでの演奏を目的とした編曲をすることはできません。

*楽譜集などをご覧の場合、楽譜集の出版社と楽曲を管理している音楽出版者は異なることが多いので、楽譜集の出版元（発売元、販売元）には問い合わせをしないように、注意してください。

■ヤマハ関連出版物について

ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス、ヤマハ音楽振興会から発行されているエレクトーン用の楽譜、（エレクトーン曲集、月刊エレクトーン、ぷりんど楽譜、STAGEA の達人、HitExpress、HitExpress2、エレクトーンコレクション、エレクトーン楽譜復刻コレクション）、ヤマハ音楽教室のテキストならびに「ればナビ」の譜面を、譜面どおりに使用する場合はお問い合わせ不要です。出場申込書の編曲者欄には、楽譜に記載されている編曲者名（「エレクトーン編曲」、「エレクトーン・スコア」「エレクトーンアレンジ」として記載されている名前）を記入してください。

※譜面どおりに演奏しない場合は、その曲の著作権を管理する音楽出版者へお問い合わせのうえ、編曲許諾の確認が必要です。

〈ご注意事項〉

① 出版物の楽譜をもとに、楽譜の一部を使用あるいは編曲される場合には、以下のふたつの手続きが必要です。

※手続きの順番（1）⇒（2）

（1）【原曲】を使用することに対する「編曲許諾申請手続き」（前頁「申請先の調べ方は？」参照）

（2）【出版物の楽譜&レジスト】を基に編曲することに対する「編曲許諾申請手続き」（次頁 各「お問い合わせ先」参照）

上記にて全て許諾された場合の編曲者名表記は、楽譜に記載されている編曲者名（「エレクトーン編曲」「エレクトーン・スコア」「エレクトーンアレンジ」として記載されている名前）と、新たに編曲を加えた方の連名にしてください。

② 下記の楽曲は、出版物およびぷりんど楽譜どおりに演奏してください。編曲を加えることができません。

「吹奏楽のための『風之舞』」

『STAGEA・EL ポピュラー・シリーズ 5～3 級

Vol.33 吹奏楽作品集～オーケストラ・アレンジ～』及び

『STAGEA・エレクトーン&エレクトーン Vol.13 中級～上級 吹奏楽作品集』収載

（曲集注文番号 GTE01095601 / GTE1083902 / TEL01090745 / TEL01087256 / GTE01095718 / TEL01093343）

③ 一部のゲーム音楽などで譜面通りの演奏であっても YEF で演奏できない楽曲がありますのでご注意ください。

※有料イベントなど、内容によって演奏できない楽曲がございます。

④ エントリー曲として使用するレジストレーションデータは、「“XG サポート演奏のついてない” レジストデータ」をご利用いただくことが基本となります。YEF 各大会の応募規定を確認のうえ利用してください。

〈お問い合わせ先〉

- 「エレクトーン曲集」「月刊エレクトーン」「ぷりんと楽譜」「STAGEAの達人」「HitExpress」「HitExpress2」「エレクトーンコレクション」「エレクトーン楽譜復刻コレクション」の譜面について
※前頁①の(1)の許諾をご確認の上、お問い合わせください。

株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス ミュージックメディア部
お問い合わせフォーム URL:<http://ymh.jp/el-inq>
必ず《お問い合わせ種別》欄の「著作権・編曲許諾」をお選びください。



- 「ヤマハ音楽振興会」管理楽曲の編曲について

- (1)原曲のメロディーを改変しない。
(2)原曲の構成を変えない
(イベントの演奏規定時間に合わせた繰り返しの増減、短縮は問題ありません)。
(3)原曲のイメージを覆すような編曲はしない。

3つ全てにあてはまる場合は、編曲をして演奏していただいて問題ありません。

1つでもあてはまらないものがある場合や、ご不明な点につきましては下記までお問合せください。

株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 音楽出版部 お問い合わせフォーム
https://www.yamaha-meh.co.jp/business/tune/user_guide.html?id=content-08

- 「ればナビ」「ヤマハ音楽教室テキスト」の譜面について

「ればナビ」でPD曲からのリアレンジの場合は、演奏いただいて問題ありません。

ヤマハ音楽振興会 指導運営推進部 指導企画グループ
TEL 03-5773-0892
月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00 (指定休日/祝日をのぞく)

- 「jet テキスト」の譜面について

株式会社ヤマハミュージックジャパン
鍵盤営業部 ELマーケティング課 jet本部
TEL 03-5488-5441
月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00 (指定休日/祝日をのぞく)

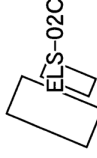
YEF2024 ソロ 特約店大会出場申込書

No. ヤマハ記入

特約店名	(株)長井理研			教室名	
部門	小学生低学年・小学生高学年・中学生・一般・チャレンジ				
フリガナ	生年月日(西暦)	年	月	日	日生
出場者氏名	学年	年			
フリガナ					
曲名	担当講師名		(システム・jet・他)		
フリガナ					
作曲者名	編曲者名				
演奏時間	分	秒	使用機種		
			ELS-02C		


■ セッティング ※楽器の配置はアンサンブル部門の前列中央2台のうち上手側を使用いたします。

舞台下手



ELS-02C

客席



ELS-02C

舞台上手

★補助ペダルご使用时
該当のものに✓印をつけてください。

足鍵盤補助ペダルを使用します。
(ヤマハ準備分)

EXP補助ペダルを使用します。
ヤマハ準備分
持込します。
※いづれかに✓印をつけてください。

2ndEXP補助ペダルを持込します
※ヤマハ準備分はありません。

編曲許諾不要な作品でした(自作曲含む)。
 編曲許諾を受けました。
※上記以外の場合は、演奏することができません。

管理出版者
(著作権を管理している会社)

【ご注意ください】確認不足により演奏が認められない事例が発生しています。
※編曲許諾を受けたことをご説明いただく場合がございます。
※編曲許諾申請が必要な作品を選択する場合は、出場者ご本人の責任で必ず編曲許諾申請を行ってください。
※申請が必要かどうかのお問い合わせは、実施要項内の該当ページをご参照ください。

※申込書提出以降の出場者都合による出場辞退の場合、参加料の返金はございません。
※ご提出いただいた情報につきましては、表彰結果については、表彰結果についてを除き、本イベント開催目的以外の利用はいたしません。
※表彰結果につきましては、部門名・受賞者氏名をヤマハホームページ、ヤマハ特約店営業情報サイト(特約店専用サイト)へ掲載させていただきます。あらかじめご了承ください。
WEB掲載時、出場者氏名に旧字体のある場合、字体を交換する場合があります。あらかじめご了承ください。
掲載を希望されない場合は、右欄に✓印をつけてください。 □ 表彰結果のWEB掲載を希望しません。

※但し、全てをご紹介できない場合もあります。

《重要》 編曲許諾申請について
該当するものに✓印をつけてください。
地区大会での演奏曲は、

YEF2024 アンサンブル 特約店大会 セッティング図

ご提出後の変更はできません。

No. ヤマハ記入

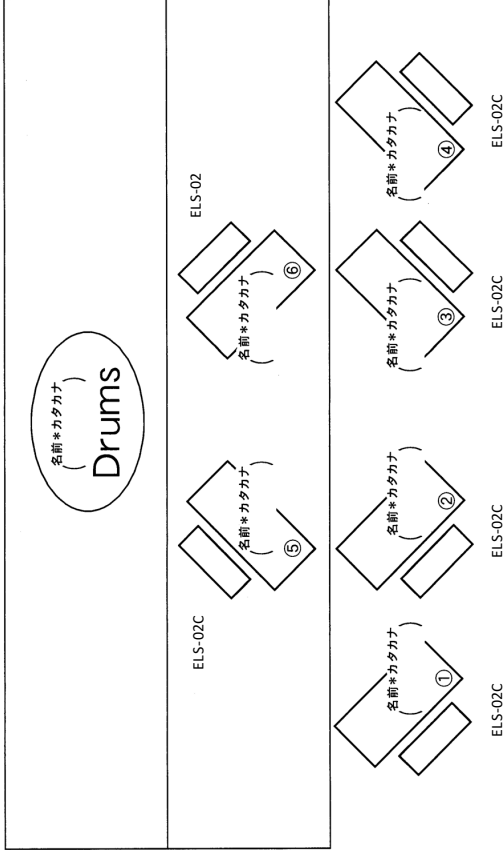
特約店名	(株)長井理研	教室名
部門	コンテスト部門 (小学生高学年・中学生・一般) フリースタイル部門	いずれかに○をつけてください。

フリガナグループ名	人数	名
-----------	----	---

曲名	演奏時間	分	秒
サウンドチェック立会者名			

セッティング図 記入方法は記入見本を確認の上、マークは大きく、わかりやすく記入をお願いします。

●実際のスペースとは異なります。



エレグトーンの主な音色と補助ペダル関係

補助ペダル関係: 主催者から借りて使用する場合 **ヤ** と記入。持込して使用する場合は **持** と記入。
 主な音色: リズム担当には **リ** と記入。ベース担当には **ベ** と記入。ベース担当には **ベ** と記入。主な音色を記入。
 ※下記リストに基づき補助ペダル等のセッティングを行います。
 ※必ず記入例をご確認のうえ、間違いないよう記入ください。

エレグトーン No.	EXP	EXP	足鍵盤	主な音色	エレグトーン No.	EXP	EXP	足鍵盤	主な音色
①					④				
②					⑤				
③					⑥				

ヤマハ準備補助ペダル ● ステージ用足鍵盤補助ペダル×2 ● EXP補助ペダル×2

■出場者持込楽器・機材 ● ステージ用足鍵盤補助ペダル×2 ● EXP補助ペダル×2 ● 持込楽器名・機材

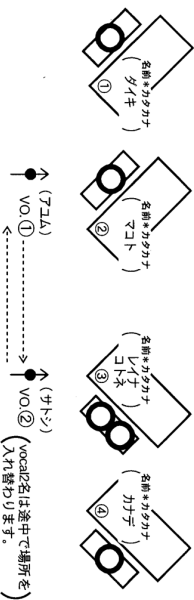
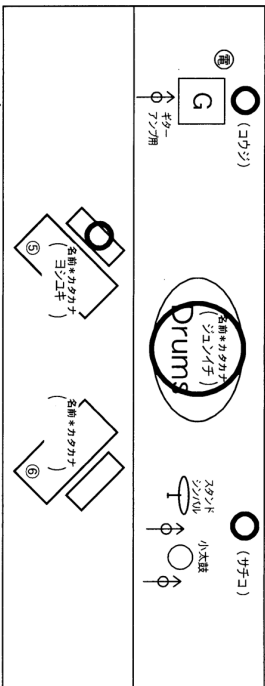
持込楽器名・機材	数	持込楽器名・機材	数

ヤマハ準備楽器

- ステージ用足鍵盤補助ペダル×2台、EXP補助ペダル×2台 ● ステージ用足鍵盤補助ペダル×2台 ● EXP補助ペダル×2台 ● 2nd EXP補助ペダルはごさいません
- ドラムセット1台 ● ステッキはご出場者にて準備
- マイク (有線) 6本
- ※上記以外の楽器・機材は出場者にてご準備ください。

YEFF2024 アンサンブル 特約店大会 セツティング図の記入例

【セツティング図記入例】 記入方法は記入員本を確認の上、マークは大きく、わかりやすく記入をお願いします。



- 使用する楽器を○で囲んでください。(ポールペン等でわかりやすく) 奏者1人につき丸は1つです。
- エレクトーンは2人掛けされる場合は○を2つ記入ください。
- パーカッションは基本的に後の位置(上段)をお願いします。配置する楽器位置を図で記入ください。ボーカル振り付けなど視覚的な効果を出す場合には前の位置でも使用ください。
- マイクを使用する場合は、設置位置とともに、歌・かけ声・小物楽器など用途も記入ください。マイク(有線)はボーカル・ギター・アンプ用含めて 6本です。マイクの設置位置を必ずご記入ください。スタンド付マイク、ハンドマイクを記入ください。
- ラインを使用する楽器には□を記入ください。LRで使用する場合は□□を記入ください。
- 持込楽器は図内に設置位置・接続を明記ください。
- コンセットを使用する場合は●を記入ください。
- ドラムセットの持込は不可、フットペダル、スネアドラム、スタンド付シンバルの持込は可。※舞台上に設置のドラムセットの一部だけ移動しての使用はできません。
- 曲中に動きのある場合は、点線にて動きがわかるように記入ください。
- エレクトーンNoの上、主に使用する他楽器には()で各前をカタカナで記入ください。

■出場者持込楽器 (記入例)

持込楽器名・機材	数	持込楽器名・機材	数
スタンドシンバル	1	補助ペダル定置器	1
小太鼓	1	2nd EXP補助ペダル	1
ギター・アンプ	1		

■エレクトーンズの主な音色

【記入例】

補助ペダル関連：主催者から借りて使用する場合 **ヤ** と記入。持込して使用する場合 **持** と記入。
 主な音色：リズム担当には **リ** と記入。ベース担当には **ベ** と記入。主な音色を記入。
 ※下記リストに基づき補助ペダル等のセツティングを記入。
 必ず記入例をご確認ください。

エレクトーンNo	EXP	足踏	主な音色		エレクトーンNo	EXP	足踏	主な音色	
①			フルート系		④	ヤ		ベ	
②	持	ヤ	リズム系		⑤	ヤ	持		ベース系
③			ストリングス系		⑥				

ヤマハエレクトーンフェスティバル 2024 音楽アズム館/ミュージックアズム大会

<参加料納付書>

フリガナ	
出場者氏名	
住所	
TEL	
お通いの教室名	
担当講師	
出場部門 (○をつける)	① ソロ演奏部門 (小学生低学年部門~一般部門) 11,000 円 (税込) ② ソロ演奏部門 (チャレンジ部門) 8,800 円 (税込) ③ アンサンブル演奏部門 (フリースタイル部門) 8,800 円 (税込) ④ アンサンブル演奏部門 (コンテスト部門) 8,800 円 (税込)

料金を添えて、音楽アズム館 (長井店・米沢店・あかゆ店のいずれか) または、ミュージックアズム福島までお申し込み下さい。申込締切: 2024 年 6 月 15 日 (土)

※頂いた個人情報は、本大会に関する目的以外には使用致しません。

ヤマハエレクトーンフェスティバル 2024 音楽アズム館/ミュージックアズム大会
<領収書>

2024 年 月 日

様

円 (税率 10% 税抜金額 円 消費税額等 円)

但し、ヤマハエレクトーンフェスティバル 2024 音楽アズム館/ミュージックアズム大会
参加料として

登録番号 T1390001011147

株式会社 長井理研 (音楽アズム館・ミュージックアズム福島)

印